

## 令和6年度社会福祉法人雪国ボランティア事業報告

### I 理事会・評議員会・監査・幹事会の開催状況

#### 1 理事会・評議員会

開催日 令和6年5月31日（理事会）

会場 障害者支援施設マイトーラ会議室

議案 ・令和5年度社会福祉法人雪国ボランティア事業報告について  
・令和5年度社会福祉法人雪国ボランティア会計決算について  
・定時評議員会の招集日程等について

報告事項・理事長及び業務執行理事の職務執行状況について

開催日 令和6年6月17日（定時評議員会）

会場 障害者支援施設マイトーラ 会議室

議案 ・令和5年度社会福祉法人雪国ボランティア事業報告について  
・令和5年度社会福祉法人雪国ボランティア会計決算について

開催日 令和7年3月27日（理事会）

会場 障害者支援施設マイトーラ 会議室

議案 ・令和6年度社会福祉法人雪国ボランティア第2次補正予算（案）について  
・令和7年度社会福祉法人雪国ボランティア事業計画（案）について  
・令和7年度社会福祉法人雪国ボランティア会計予算（案）について  
・障害者支援施設マイトーラ運営規程の改正（案）について  
・指定障害者福祉サービス短期入所事業所マイトーラ運営規程の改正（案）について  
・職員給与規程の改正（案）について  
・育児・介護休業等に関する規則の改正（案）について

#### 2 監査

開催日 令和6年5月23日

会場 障害者支援施設マイトーラ 相談室

監査事項 ・令和5年度の理事の業務執行の状況および財産の状況について監査を実施した。

#### 3 幹事会

特別に協議戴く重要案件等が無かったため、「事業計画と予算並びに事業報告と決算」等での報告で幹事会に代えた。

【利用者（入所者）の状況】

令和7年3月31日現在

市 郡 名	市町村名	人 数	男・女別	(内低肺機能者)
南魚沼市		15名	男 4・女 9	
魚沼市		9名	男 4・女 5	
南魚沼郡	湯沢町	2名	男 1・女 1	
中魚沼郡	津南町	1名	男 1・女 0	
十日町市		14名	男 9・女 5	
上越市		2名	男 2・女 0	
長岡市		1名	男 1・女 0	
柏崎市		4名	男 4・女 0	
東京都		2名	男 2・女 0	
小千谷市		5名	男 2・女 3	
		53名	男 30・女 23	(男 ・女 )

市町村別入所者・人数 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)

南魚沼市	1名	上越市	1名
十日町市	3名	柏崎市	1名
魚沼市	1名		
小千谷市	2名		

市町村別退所者・人数 (R6. 4. 1～R7. 3. 31)

南魚沼市	5名	十日町市	1名
小千谷市	1名	新潟市	1名
魚沼市	1名	湯沢町	1名

【事業の稼働率】

(単位：%)

	入所支援	生活介護		入所支援	生活介護
R6/4	90	93	11	93	94
5	88	91	12	95	99
6	90	94	R7/1	90	96
7	90	96	2	90	90
8	92	97	3	90	93
9	92	92			
10	92	94	年間	91	94

【短期入所事業の利用状況（R6. 4. 1～R7. 3. 31）】

1. 短期入所

総利用延人数	一日平均人数	前年度実績
1,007	2.75	1,311/3.58

月別	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3
延人数	95	126	27	111	97	94	45	85	79	75	81	92

【月別面会状況（R5. 4. 1～R6. 3. 31）】

月別	R6/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R7/1	2	3
延人数	14	22	2	30	56	14	8	22	36	12	14	43
日平均	0.5	0.7	0.07	1.0	1.8	0.5	0.3	0.7	1.2	0.4	0.5	1.4

※ コロナ感染予防策にて窓越し面会とオンライン面会

【入所者の障害支援区分表（R7. 3. 31 現在）】 重複あり

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性利用者	0	0	2	3	12	13	30
女性利用者	0	0	2	5	4	12	23

【入所者の障害起因疾患名（R7. 3. 31 現在）】 重複あり

疾患名	人数(人)	疾患名	人数(人)
脳性麻痺	7	脳腫瘍	1
頸椎損傷	4	急性硬膜外血腫	1
脳内出血	4	高次脳機能障害	1
脊髄小脳変性症	1	シャリコマリーツース病	1
脳梗塞	7	精神遅滞	2
脳挫傷	5	筋ジストロフィー	1
知的障害	8	脊髄損傷	1
低酸素脳症	1	視覚障害	1
精神疾患	6		
白質脳症	1	合計	53

【年齢別・男女別人員構成 (R7. 3. 31 現在)】

男性      女性      合計

18 歳以上 20 歳未満	0	0	0
20 歳以上 30 歳未満	0	0	0
30 歳以上 40 歳未満	0	0	0
40 歳以上 50 歳未満	6	0	6
50 歳以上 60 歳未満	10	8	18
60 歳以上 70 歳未満	10	10	20
70 歳以上 80 歳未満	4	4	8
80 歳以上	0	1	1
合 計	30	23	53
最高年齢	80	84	
最小年齢	41	51	
平均年齢	58.8	64.6	61.7

【法人・施設事業実施状況一覧表（令和6年度）】

実施日	実施内容
4月20日	家族会総会 イベント「春の宴」
4月24日	職員健康診断
5月16日	冷暖房切替作業
5月22日	総合避難訓練、消防設備点検
5月23日	法人役員（監事）による監査
5月29日	イベント「入所者バスツアー」
5月31日	理事会開催
6月2日	家族会清掃活動
6月12日	自治会主催「オセロ大会」
6月17日	定時評議員会開催
6月29日	県身協主催「オセロ交流会」へ入所者参加
7月27日	自治会総会
8月16日	南魚沼消防署本部立入検査
8月17日	イベント「納涼祭」
9月13日	自治会主催「焼肉大会」
9月18日	自治会主催「オセロ大会」
10月18日	冷暖切替作業
10月23日	消防避難訓練、消防設備点検
	衆議院議員総選挙不在者投票実施
10月26日	イベント「文化祭」
10月30日	職員健康診断（特定業務従事者）
10月30日	コロナワクチン接種第1班
10月30日	コロナワクチン接種第2班
11月20日	南魚沼市長選挙不在者投票実施
11月27日	イベント「入所者バスツアー」
11月28日	入所者対象インフルエンザ予防接種
12月18日	イベント「入所者クリスマス忘年会」
12月28日	自治会総会
2月19日	自治会主催「親睦会」
3月22日	自治会総会
3月27日	理事会開催
※ 階段昇降機・ダムウエーター・電気設備・消防設備は、定期点検実施。	

【職員研修・会議出張状況（令和6年度）】

開催日	氏名	内容(用件)	行先	所属
4月12日	全職員	施設内研修「クリーン作戦」		
4月16日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
4月18日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
	星 優	報酬改定勉強会	渋川市	課長
	井口 貴子			事務員
5月9日	井口 隆人	八海高等学校福祉課特別講義	南魚沼市	施設長
5月16日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
5月20日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
5月27日	井口 隆人	障害福祉関係施設長会議 オンラインにて		施設長
6月4日	井口 隆人	障害者差別解消法説明会 オンラインにて		施設長
	池田 和幸			課長
	星 優			課長
6月18日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
6月20日	富田 百恵	相談支援従事者初任者研修	新潟市	主任
6月21日	井口 隆人	新潟県身体障害者施設協議会施設長・庶務課長会議	長岡市	施設長
	星 優	新潟県身体障害者施設協議会施設長・庶務課長会議	長岡市	課長
6月26日	富田 百恵	相談支援従事者初任者研修	新潟市	主任
6月27日	井口 隆人	関プロ総会・施設長会議	甲府市	施設長
7月2日	井口 隆人	南魚沼市自立支援協議会	南魚沼市	施設長
7月4日	池田 和幸	魚沼圏域障害者地域生活支援連絡調整会議	南魚沼市	課長
	樋口 美智子	欠之上高齢者サロン講師	南魚沼市	係長
7月16日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
7月20日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
8月2日	山田 正太	新潟県身体障害者施設協議会職員研修会	新潟市	支援員
8月14日	管理職	BCP研修「自家発電の操作について」		
8月19日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
8月20日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
8月29日	岡部 侑斗	感染予防対策リーダーフォローアップ研修	南魚沼市	支援員
9月11日	岡部 侑斗	南魚沼地域施設感染対策検討会	南魚沼市	支援員
	齋藤 健二			
9月17日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
9月19日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長

	富田 百恵	サービス管理責任者基礎研修	南魚沼市	主任
9月25日	井口 隆人	安全運転管理者等講習会	南魚沼市	施設長
10月15日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
10月17日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
	菅 亮介	栄養管理体制づくりに向けた研修会	十日町市	栄養士
10月24日	全職員	施設内研修「クリーン作戦」		
11月6日	関係職員	施設内研修「感染対策」		
11月15日	星 優	新潟県身体障害者施設協議会庶務担当者会議	長岡市	課長
	井口 貴子	新潟県身体障害者施設協議会庶務担当者会議	長岡市	事務員
11月19日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
11月21日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
11月25日	全職員	講師招聘による「施設内研修」		
11月26日	井口 隆人	関東・甲信越地区身体障害者施設総会・施設長会議	東京都	施設長
11月29日	廣田 雅子	うおぬま圏域相談支援ネットワーク会議	南魚沼市	係長
12月11日	岡部 侑斗	南魚沼地域施設感染対策検討会	南魚沼市	支援員
	齋藤 健二			
12月17日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
12月19日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
1月15日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	新潟市	課長
1月21日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
1月23日	全職員	施設内研修「救命救急」		
1月30日	樋口 美智子	サービス管理責任者更新研修	新潟市	係長
2月13日	廣田 雅子	サービス管理責任者更新研修	新潟市	係長
2月14日	井口 隆人	南魚沼市高齢者福祉・介護保険事業計画検討委員会	南魚沼市	施設長
2月18日	井口 隆人	感染予防対策リーダー支援者研修	南魚沼市	施設長
	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長
2月20日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
2月21日	星 優	新潟県身体障害者施設協議会庶務担当者会議	長岡市	課長
2月26日	全職員	施設内研修「救命救急」		
2月27日	井口 隆人	関東・甲信越地区身体障害者施設総会・施設長会議	長野市	施設長
3月6日	池田 和幸	魚沼圏域障害者地域生活支援連絡調整会議 オンラインにて		
3月13日	池田 和幸	相談支援事業所連絡会議	南魚沼市	課長
3月18日	池田 和幸	介護認定審査会	南魚沼市	課長

【令和6年度事業計画による実施状況】

Ⅱ 重点項目並びに目標

項目目標	年度未達成状況
<p>1 施設の運営と継続事業他</p> <p>(1) 施設の運営を安定させるための利用者の確保社会福祉法人雪国ボランティアに課せられた社会的使命を果たすため</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 入所率100%</li> <li>* 入所定員60名</li> <li>* 制度の主旨を鑑み、主に身体障害者としている当施設の入所基準を               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知的障害者にも広げる</li> <li>・ 精神障害者にも広げる</li> </ul> </li> <li>* 誘致活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内を中心に相談支援事業所や医療機関へ誘致のための働き掛け</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 安定した施設運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 感染予防対策等を徹底</li> <li>* 休業することなく施設運営</li> </ul> <p>(3) 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 施設広報</li> <li>* 求人活動</li> <li>* 動画系 SNS「<b>Social Networking Service</b>」を利用</li> </ul> <p>(4) 「地域における公益的な取組」を実施する責務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 新潟県社会福祉経営者協議会「にいがたセーフティネット事業」の継続的な推進</li> </ul> <p>2 職員の定着と採用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 介護職員（支援員）の欠員補充</li> <li>* 職員の資質向上・必要知識・技術の習得のための内部研修の充実</li> </ul> <p>3 近隣地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 地域住民との良好な関係を構築</li> <li>* 施設広報の配布</li> </ul>	<p>→社会的使命の達成には至らず、入所定員平均91名であった。</p> <p>→新規入所者は、知的・精神障害者であった。</p> <p>→計画通り、相談支援事業所や病院への誘致活動を行った。</p> <p>→施設入所支援並びに生活介護事業ともに休業することなく運営できた。</p> <p>→年一回広報の発送、ホームページ内でのブログ更新やユーチューブによる施設情報の公開等 SNS を利用した広報活動を実施したことで求人活動にも効果があり、問い合わせが何件かあった。</p> <p>→計画通り実施できた。</p> <p>→退職者3名（看護師1名・相談員1名・支援員1名）採用2名（看護師1名・事務員1名）</p> <p>→欠之上高齢者サロンより要請があり、介護支援の方法について講演を行った。</p>

<p>*地域貢献による連携構 （福祉車両の貸し出し等）築</p> <p>4 施設設備等の保全並びに修繕 *中・長期計画を新たに策定</p> <p>5 家族及び身元引受人等からの協力体制 （1）家族会において施設の運営方針や個別支援計画の説明 （2）家族会において施設の運営方針や個別支援計画への協力要請 （3）施設と利用者が共通認識に立った施設運営 （4）家族へは活動面における協力体制の継続要請 （5）成年後見制度の利用（特に利用者の権利擁護）については、家族或いは身元引受人に対して積極的な対応を推奨</p> <p>6 防災計画 *マイトーラ消防計画に基づき、防災管理体制の遵守 *防災計画により火災予防訓練等</p> <p>7 地域との交流及びボランティアの受け入れ *文化祭や納涼祭等の施設行事を通じた地域との交流  *各種団体、個人によるボランティア活動との円滑な関係構築 *新たな個人、団体の受け入れについても幅広く要請（ボランティア受け入れ計画はボランティア委員会事業計画に基づく。）</p> <p>8 会議の開催並びに職員の研修 *施設の適正な運営を目的とした会議を開催 *職員の資質向上と職務に必要な知識、技能の修得を目的とした施設内外の計画的な研修計画の策定</p>	<p>→必要な修繕は行ったが、収入が見込めないことで、中・長期計画の策定には至らなかった。</p> <p>→家族会との協力体制の維持に努めた。また、成年後見制度利用者が1名あった。</p> <p>→計画通り実施できた。</p> <p>→感染症への不安もあったが、施設行事への地域からの参加要請は計画通り実施した。 →新たに日常ボランティアに関する団体と個人の獲得に成功した。</p> <p>→計画通り実施できた。</p>
---	--

### Ⅲ 所属毎の方針及び計画

<p>1 総務課 事務係</p> <p>(1) 利用料徴収</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 現状の利用料徴収率 100%を維持</li><li>* 自動収納手続きを継続</li></ul> <p>(2) 各部所の連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 各部所間との円滑な連絡と調整</li></ul> <p>(3) 介護給付費請求業務</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 適正請求</li><li>* 取得可能な単位の確認と提案</li></ul> <p>(4) 設備・備品の入替や購入</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 収支予算を組み立てた上での所属長との協議、調整による入替及び購入</li></ul> <p>(5) 法人会議の開催準備</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 理事会並びに評議員会等、法人が開催する会議の準備と設営</li></ul>	<p>→利用料の徴収不納はなかった。</p> <p>→機能よく実施できた。</p> <p>→事前調査並びに確認作業を実施したことで新たな加算取得を含めた適正な請求業務が行えた。</p> <p>→計画予算に則り実施した。</p> <p>→事前準備により会議は滞りなく開催できた。</p>
<p>2 生活支援課 支援係 支援計画係</p> <p>(1) 支援係の目標として次の項目</p> <p>①施設内での感染症発生予防</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 職員に対して基本的な感染対策（マスク着用、手指消毒）指導管理</li><li>* 施設内消毒並びに換気（一日1回）</li></ul> <p>②利用者確保のための連絡、連携システムを構築し、利用者確保各関係機関となる相談支援事業所会議への参加や県内相談支援事業所への訪問</p> <p>③利用者確保に伴う設備整備と備品の入替や新規購入対応</p> <p>④口腔ケア対応</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 嘱託歯科医師と連携</li><li>* 利用者の口腔衛生の向上</li><li>* 誤嚥性肺炎の予防</li><li>* 職員の歯科的知識の向上</li></ul> <p>⑤コミュニケーションを重視した働きやすい職場環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 普段の声掛け</li></ul>	<p>→マスクの着用と手指消毒を実施。施設内の消毒作業と換気も実施した。</p> <p>→システムの構築までは至らなかったが、問い合わせは多くあった。また、相談支援事業所や病院の訪問を多く行った。</p> <p>→電動ベッド等を購入した。</p> <p>→嘱託歯科医師による月2回の定期健診を実施。利用者の口腔衛生が向上し、職員の歯科知識の向上にもつながった。</p> <p>→山本理事の訪問や助言等が職員の働きやすい環境づくりにつながった。</p>

<p>*積極的な相談対応</p> <p>⑥合理的配慮の実践</p> <p>*利用者とのコミュニケーションの機会を増やす</p> <p>*利用者の言葉の中から想いを掴み取る</p> <p>*利用者の人格を尊重する</p> <p>⑦事故防止</p> <p>*看護係、訓練係、給食係との多角的な視点での連携</p> <p>⑧生活支援員としての知識並びに介護技術の向上</p> <p>*施設内への研修参加</p> <p>*施設外への研修参加</p> <p>*リモートによる研修等にも積極的に参加</p> <p>⑨個別支援計画に基づく介護・支援技術等の統一化</p> <p>*スタッフ会議での情報交換</p> <p>*ミーティングでの情報交換</p> <p>*記録システムを活用した職員間の連携</p> <p>*利用者並びに家族との連絡調整による信頼関係の構築</p> <p>*支援計画作成時</p> <p>*家族会開催時</p> <p>⑩利用者並びに家族との信頼関係に基づく協力体制の構築</p> <p>*支援計画作成時</p> <p>*家族会開催時</p> <p>(2) 支援系の業務内容</p> <p>①事故の予防</p> <p>*月1回の事故対策検討会議の開催</p> <p>*事故対策委員を中心とした事故検証</p> <p>*事故防止策の提示</p> <p>*事故防止対応</p> <p>②入浴の支援</p> <p>*週2回実施。(一般浴、リフト浴、特殊浴槽浴)</p> <p>*利用者の心身の状況を把握</p> <p>*可能な限り自立した清潔保持の支援</p> <p>③排泄の支援</p> <p>*羞恥に考慮した排泄支援</p> <p>*排泄の自立に必要な援助及びオムツ交換等</p>	<p>→居室の変更や食事席の変更等、必要に応じて配慮することができた。</p> <p>→施設内研修は、視聴研修を主に行った。また、外部講師を招聘しての研修も行った。</p> <p>→スタッフ会議、ケア会議、記録システムの共有等により職員間の連携を図ることができた。</p> <p>また、個別支援計画作成時等において家族から聞き取りを行った。</p> <p>→事故対策委員会を中心に行った。</p> <p>→②から⑤は計画通り実施できた。</p>
---	--

④食事の支援

- \* 栄養ケア計画に基づいた可能な限り自立した食事支援
- \* 食事支援のための給食係（管理栄養士）と看護係連携
- \* 利用者の嚥下、咀嚼状態や嗜好も考慮した食事の提供

⑤健康管理

- \* 嘱託医、主治医、看護係との連携
- \* 利用者の異常の早期発見
- \* 健康保持のための支援

⑥日中活動

- \* 週5回（月曜日～金曜日）の開催
- \* 日中活動の充実のため、一階の生活介護のフロアに活動の場を提供
- \* カラオケ大会
- \* スイーツ作り等行事

⑦権利擁護・虐待防止

- \* 施設内の研修への参加
- \* 施設外の研修への参加
- \* 参加利用者の権利擁護、虐待防止等の取り組みに必要な知識の習得
- \* 合理的配慮として、個々の利用者にあった
  - ・居室の間取り
  - ・食器の選定
  - ・食事形態
  - ・入浴方法
  - ・選定入浴機材

(3) 支援計画係の目標として次の項目

①個別支援計画

- \* 個別支援計画の平準化
- \* 利用者の誕生日を基準にして個別支援計画の作成
- \* 本人への聞き取りと過去の病歴行動を参考にしたモニタリング
- \* 家族への聞き取りと過去の病歴行動を参考にしたモニタリング
- \* 本人への聞き取り調査等での意向、課題を正確に把握
- \* 家族への聞き取り調査等での意向、課題を正確に把握

→職員の勤務状況により実施できない日もあったが、ほぼ計画通り実施できた。

→虐待防止委員会を中心に行った。また、居室の変更や食事席の変更等も含め合理的配慮のもとに実施した。

→計画通り実施できた。

<p>*より利用者の立場に立った個別支援計画の作成</p> <p>*6ヶ月に1回、生活全般に関わるモニタリング項目の調査、聞き取りにて課題を抽出</p> <p>②支援計画</p> <p>*市町村並びに相談支援センター等との密な連絡</p> <p>*地域生活移行に向けた支援計画を作成</p> <p>*必要に応じて個別支援計画の修正</p> <p>(4) 支援計画系の業務内容</p> <p>①個別支援計画の作成</p> <p>*利用者との面談等で本人の意向と課題を把握した目標の設定</p> <p>*利用者本人も参加した中でカンファレンスを開催し、個別支援計画を作成</p> <p>②個別支援計画の見直し</p> <p>*6ヶ月に一回の見直し若しくは本人の心身の状態に変化があった場合の見直し</p> <p>③支援の確認</p> <p>*担当職員による利用者への支援計画の確認</p> <p>*利用者への聞き取りやモニタリングの際の支援計画の確認</p> <p>*必要があれば指導、助言</p> <p>3 生活支援課 看護係</p> <p>(1) 健康管理</p> <p>*保健衛生計画を策定</p> <p>*入所者の健康管理</p> <p>*職員の健康管理</p> <p>(2) 嘱託医・主治医との連携</p> <p>*嘱託医・主治医への利用定期健康診断の結果や対象の変化報告</p> <p>*利用者の健康状態変化の早期発見と早期治療への対応</p> <p>(3) 医療機関連携</p> <p>*協力病院や利用者が受診する医療機関と連携</p> <p>*適切な通院治療</p> <p>(4) 利用者自身が健康管理</p>	<p>→地域移行に向けた計画は、希望者もなく実施できなかった。</p> <p>→①から③は計画通り実施できた。</p> <p>→計画通り実施できた。</p> <p>→回診及び定期受診で利用者の状況報告を行うことで治療等に結び付けることができた。</p> <p>→定期受診や急な受診にも対応することができた。年間の外来受診は延べ884人だった。利用者の障害の変化に伴い、精神科・泌尿器科の受診が増加した。</p> <p>→日々のラウンドや声掛けにて検討や助言ができた。</p>
---	---

<p>* 必要に応じた助言と指導</p> <p>* 一緒に考え、寄り添う対応</p> <p>(5) 感染対策</p> <p>* 感染予防と拡大防止に向けた標準予防策の徹底と継続</p> <p>* 感染予防と拡大防止に向けた標準予防策の必要性の職員への周知活動</p> <p>(6) 歯科診療への対応</p> <p>* 嘱託歯科医師による利用者口腔内診査情報と歯科受診との連携対応</p> <p>(7) 新型コロナウイルス感染症</p> <p>* 日常的な健康観察</p> <p>* 5類感染症対応</p> <p>* 感染爆発に対する感染予防の継続</p> <p>* 地域周辺の感染状況や変化する情報を収集</p> <p>* 適時、必要な対策を検討し実行</p> <p>* 利用者の感染対応</p> <p>-発熱や上気道症状出現者が発生した場合-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル対応の開始</li> <li>・速やかな隔離対応</li> <li>・協力病院への連絡</li> <li>・PCR検査の実施による早期に感染の有無の判定 (PCR検査とインフルエンザ検査の同時実施)</li> </ul> <p>* 職員の感染対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体調不良となった場合、速やかな状態報告と上司への指示の確認</li> </ul> <p>-発熱や上気道症状が出現した場合-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該者が協力病院へ連絡</li> <li>・PCR検査</li> <li>・早期に感染の有無の判定</li> </ul> <p>ただし、事前に抗原検査を行い陽性確認した場合や体調不良が著しい場合は、上司への報告と指示確認</p> <p>* 職員の体調管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一日2回の検温</li> <li>・手指消毒の励行</li> </ul>	<p>→標準予防策の徹底を図ったが、6月・10月・1月と新型コロナウイルス感染によるクラスターが発生した。</p> <p>→継続的な口腔ケア回診によりスムーズに歯科受診・治療へ繋げることができた。また、義歯の調整や一部治療を施設内で行ってもらえたことで年間歯科受診数が減少した。</p> <p>→5類感染症となったが流行は続き施設内でもクラスターが発生した。有症状の利用者に対して抗原検査を実施し結果によって協力病院での受診、処方を受け、施設内療養の形に繋がられた。感染対策としては、必要に応じて施設内の消毒作業や換気を行った。</p>
--	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な防護具（マスク、防護用ゴーグル）使用の徹底</li> <li>・施設内の換気の継続</li> <li>・濃厚接触者及び感染が疑われる者との関わりへの配慮</li> </ul> <p style="text-align: center;">{保健衛生計画}</p> <p>4月 利用者健康診断</p> <p>*実施内容 胸部X線検査、血液検査、体重測定、血圧測定</p> <p>*対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医への健康診断の結果報告</li> <li>・嘱託医の指導のもと、健康指導</li> <li>・嘱託医の指導のもと、外来受診</li> </ul> <p>5月 職員健康診断 (特定業務該当職員 10月に2回目実施)</p> <p>*実施内容 胸部X線検査、血液検査、体重測定、尿検査、聴力・視力検査等、医師の診察</p> <p>*対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業医の指導のもと、必要があれば受診を指導</li> </ul> <p>6月から12月 ワクチンの接種</p> <p>*実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザワクチン、新型コロナウイルスワクチン、肺炎球菌ワクチン（希望者）</li> </ul> <p>*対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所者にワクチン接種の必要性和副反応の説明</li> </ul> <p>10月 利用者健康診断、特定業務該当職員健康診断</p> <p>*実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尿検査、体重測定、血圧測定</li> </ul> <p>*対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月、5月の対応内容に準じる。</li> </ul> <p>10月から3月 感染予防研修会</p> <p>*実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ、感染性胃腸炎、新型コロナウイルス感染症への対応策を確認</li> <li>・状況に応じた対応</li> <li>・更に必要があればマニュアルの変更</li> </ul>	<p>→計画通り実施できた。</p>
---	--------------------

<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季感染予防策として感染予防マニュアルに沿った施設内の消毒作業、排泄物処理</li> <li>・感染が拡大している場合には、施設内消毒の方法を検討し見直し</li> </ul> <p>*対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通し日常的な感染予防</li> <li>・職員には標準予防策を徹底することを繰り返し指導</li> </ul> <p>*その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季間の健康管理 室温湿度調節等環境整備、食中毒の予防と指導</li> <li>・冬季間の健康管理 室温湿度調整等環境整備</li> </ul> <p>*対応内容</p> <p>職員：施設内でのマスク着用、手指消毒等の標準予防策を継続日常的な自身の健康管理</p> <p>利用者：状況及び必要な場所でのマスク（不織布）着用と手指消毒の促し</p> <p>4 生活支援課 機能訓練係</p> <p>リハビリテーション</p> <p>*利用者が安全かつ安心して施設生活を営めるためのリハビリテーション</p> <p>*現状の身体機能、能力を維持し向上するためのリハビリテーション</p> <p>(1) 機能訓練</p> <p>*運動療法</p> <p>*物理療法</p> <p>*装具療法</p> <p>(2) 利用機材のメンテナンス</p> <p>*正常に使用するための日常的なメンテナンス</p> <p>*故障した場合の施設での修理または業者へ修理の依頼</p> <p>*車いすの購入が必要な利用者に対して、適正な車いすを選定し購入手続きの代行</p>	<p>→機能低下の予防と日常生活動作の維持ができるよう なリハビリテーションを実施できた</p> <p>→計画通り実施できた。</p> <p>→計画通り実施できた。</p>
---	--

<p>(3) 福祉用具の選定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*利用者に対して適切な用具の選定</li> <li>*購入手続きの代行</li> </ul> <p>(4) リハビリテーションマネジメント計画の策定と継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*利用者のリハビリテーションマネジメント計画を策定</li> <li>*同意を得ての計画の実施と継続</li> <li>*定期的（3ヶ月に1回を目安）な見直し</li> <li>*利用者の生活機能の改善、悪化の防止や尊厳ある自己実現のためのリハビリテーション</li> </ul>	<p>→計画通り実施できた。</p> <p>→計画通り実施できた。このことで、歩行できる利用者が増え、身体機能が良好な利用者も増えた。また、機能改善できた利用者に補装具等を工夫し提供したことで日常生活を安全に過ごしてもらえた。</p>
<p>5 生活支援課 給食係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*利用者一人ひとりの生活に必要な栄養及び熱量の十分な確保</li> <li>*現在の身体状況の維持が可能な食事の提供</li> <li>*味付け・硬さ・量等の嗜好調査を実施</li> <li>*利用者より食事を美味しく食べていただけるよう四季折々の食材を用いた「目で楽しめる食事作り」</li> <li>*少しでも家庭的な雰囲気が味わえるような食事の提供</li> </ul>	<p>→利用者一人ひとりの栄養及び熱量確保の目的を達成できた。また、目で楽しめる食事づくりを心掛けたことで喫食率は向上し、利用者に喜ばれる食事を提供できた。</p>
<p>(1) 利用者の状態把握体重の変化を把握することで一人ひとりの栄養及び必要熱量の十分な確保と現状の維持</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①栄養状態と喫食状況の把握</li> <li>②健康状態に適した食事の提供</li> <li>③体重測定の実施（毎月末に実施）</li> <li>④嗜好調査の実施（年1回）</li> </ol>	<p>→計画通り実施できた。</p>
<p>(2) 栄養ケア・マネジメント計画の策定と継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*新規に入所者の栄養ケア・マネジメント計画を策定</li> <li>*同意を得ての計画の実施と継続</li> <li>*最適な栄養ケアのための定期的（6ヶ月に1回）に手順に沿った見直しと最適化</li> </ul> <p>(3) 適時適温の食事提供</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①喫食2時間前の調理の徹底</li> <li>②調理終了後の温蔵庫の使用</li> </ol>	<p>→計画通り実施できた。</p> <p>→計画通り実施できた。また、食中毒等の事故はなかった。</p>

<p>③生活介護事業への配膳には温冷配膳車を使用</p> <p>(4) 口腔衛生管理及び経口摂取の支援  *嘱託歯科医師による定期的(1ヶ月に2回)な口腔内  検診結果に基づいた対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の咀嚼能力等の口腔機能維持</li> <li>・嚥下機能の維持</li> <li>・利用者が少しでも長く経口摂取が可能となるための  支援</li> </ul> <p>(5) 衛生管理の徹底</p> <p>①食中毒の予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 手洗いの徹底</li> <li>イ 調理器具の整理整頓</li> <li>ウ 食品管理の徹底</li> <li>エ 感染症の流行時のマニュアルの再確認</li> </ul> <p>②定期検便の実施</p> <p>(6) 行事食の実施  *旬の食材を生かし、季節感を演出した食事の提供</p> <p>①年間の行事食</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 春の宴</li> <li>イ 納涼会</li> <li>ウ 文化祭</li> <li>エ 大晦日の刺身の盛り合わせ</li> <li>オ その他、各月毎の行事食</li> <li>カ 委託事業所によるコンセプトメニュー</li> <li>キ 自治会主催焼肉夕食会</li> <li>ク 海鮮丼献立</li> <li>ケ 自治会主催海鮮祭り</li> </ul> <p>(7) 調理器具、食器等の入替  *経年劣化による器具・食器等は、随時入替</p> <p>(8) 掲示物の作成  *利用者の目に留まるような見やすく華やかな献立表  の作成</p> <p>*利用者に少しでも食事や栄養面に興味を持ってもら  うための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント食の実施時には、事前にポスターを掲示</li> </ul>	<p>→嘱託歯科医師より日々の口腔ケアの方法や受診の必要  性について助言をいただいたことで、咀嚼嚥下機能の  維持、向上に努めることができた。</p> <p>→計画通り実施できた。</p> <p>→献立の内容に一部変更はあったが、ほぼ計画通り実施  できた。</p> <p>→各種食器、米びつの買い替えを実施。ミキサー、  スチームコンベクションの部品交換も行った。</p> <p>→計画通り実施できた。</p>
---	---



\*定期的にモニタリング

\*必要に応じてサービス等利用計画の変更

④地域資源の情報収集

\*地域のフォーマルサービスの情報に加え、  
インフォーマルサービスの情報収集

IV 各種委員会

別に定める職員委員会規程に基づき、委員会毎に年度計画のもと事業を実施

1 感染対策委員会事業計画

(1) 感染対策会議（役職員）の指示のもと、感染対策リーダーを中心に感染予防対策

→令和6年8月と令和7年1月に感染対策リーダーを中心に感染予防対策の検証作業を行った。

2 広報委員会事業計画

(1) 広報誌の発行（1回400部）

→第61号5月版を発送した。

(2) 動画系SNS「Social Networking Service」を利用した広報活動

→HPブログを週3回から4回更新。

(3) 記事に関する資料の収集、原稿の依頼と編集

イベント毎に動画を製作しYouTubeにアップした。

3 ボランティア委員会事業計画

(1) 行事ボランティアに加え、日常ボランティアの獲得

→傾聴を含めた日常ボランティアの獲得に成功した。

(2) ボランティア会議を開催し、ボランティアとの意見交換の実施

→計画通り実施できた。

(3) 毎月、月間予定表、ボランティア案内を作成し、ボランティア団体に配布

→計画通り実施できた。

<p>4 実習委員会事業計画</p> <p>(1) 福祉系大学、福祉系専門学校、並びに福祉施設等からの実習依頼を受け、それぞれの実習計画に沿った研修の補助</p>	<p>→実習の希望がなかった。</p>
<p>5 施設内研修委員会事業計画</p> <p>(1) 職員一人ひとりがスキルアップを図れる研修</p> <p>(2) 研修予定</p> <p>4月 欠之上地区クリーン作戦（清掃活動）</p> <p>5月 接遇研修</p> <p>6月 感染対策研修</p> <p>7月 アンガーマネジメント研修</p> <p>8月 身体拘束防止研修</p> <p>9月 虐待防止研修</p> <p>10月 欠之上地区クリーン作戦（清掃活動）</p> <p>11月 感染対策研修（実技）</p> <p>12月 救命救急法研修（実技）</p> <p>1月 業務継続研修</p>	<p>→おおむね計画通り実施できた。</p>
<p>6 施設外交流委員会事業計画</p> <p>(1) 入所者の自立と社会参加の促進を目的とした援助</p> <p>* 地域住民、他施設の入所者と交流</p> <p>* 地域住民、他施設の入所者との親睦</p> <p>(2) 施設外行事内容</p> <p>* 利用者の気分転換</p>	<p>→新型コロナ感染の影響にて、実施に至らなかった。</p> <p>→職員の新たな行事企画により、バスツアーや電車の旅等を行い、利用者の気分転換を図った。</p>
<p>7 行事委員会事業計画</p>	<p>→</p> <p>4月 14日 春の宴</p> <p>8月 17日 納涼祭</p> <p>10月 26日 文化祭（規模縮小）</p> <p>12月 18日 クリスマス忘年会</p> <p>1月 1日から4日 正月三が日</p> <p>毎月、利用者の誕生月に合わせて、外食や出前による昼食を提供しました。また、食事が難しい方には、品物を贈ることで対応しました。</p>

<p>8 防災委員会事業計画</p> <p>(1) 総合避難訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*火災、災害時、利用者を安全かつ迅速に避難誘導するための総合避難訓練</li> <li>*火災、災害時、職員が利用者と共に安全かつ迅速に避難するための総合避難訓練</li> </ul> <p>(2) 活動時期と内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*年2回(7月・10月)</li> <li>*避難訓練、通報訓練、消火訓練、消防設備操作方法の確認</li> </ul> <p>9 事故対策委員会事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*毎月実施のスタッフ会議後の委員会開催</li> <li>*「事故報告書」を基に事故再発も含めた防止に関する事項について協議</li> <li>*事故内容の詳細について検証</li> <li>*対応策の設定</li> <li>*後日、講じた対応策を再度検証し事故防止策の検証</li> </ul> <p>(1) 日常での対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*適宜、委員会メンバーを招集し、施設内外で事故の発生が想定される箇所、場所、内容を考慮した対応策を協議</li> <li>*対応策を示して安全な環境整備</li> </ul> <p>10 虐待防止委員会事業計画</p> <p>(1) 職員の虐待防止意識・知識の向上を図り虐待のない施設づくりを目指す</p> <p>(2) 年2回、職員を対象に「虐待防止チェックリスト」を用いた虐待の調査</p> <p>(3) 事故対策委員会の報告の中、虐待に繋がるような内容については虐待防止委員会が対応</p> <p>(4) 委員会は、基本年1回開催とするが、必要に応じて随時開催</p>	<p>→計画通り実施できた。</p> <p>→5月22日・10月23日に夜間想定総合訓練を実施した。</p> <p>→必要に応じ、委員を招集し検討協議を行い、問題の解決に努めた</p> <p>→日々の生活状況を観察し、必要な対策を協議し改善が必要なことについては、改善に努めた。</p> <p>→おおむね計画通り実施できた。</p> <p>→年2回のチェックリストによる虐待調査とストレスチェック調査も行った。</p> <p>→計画通り実施できた。</p> <p>→計画通り実施できた。</p>
---	---

#### IV【施設・設備等の整備状況】

##### 1 設備・備品等の新規購入及び入替

[入替]

- ① 放送設備 ② 乾燥機 ③ 特殊浴槽 ④ 相談支援ソフト（ライセンス）

[新規購入]

- ① 電動ベット（2台） ② 移動リフター（2台）

##### 2 廃棄資産

[基本財産建物]

- ① 放送設備

[器具备品]

- ① 電動ベット

[有形リース資産]

- ① 特殊浴槽

[ソフトウェア]

- ① 相談支援ソフト（ライセンス）

#### V【職員研修の成果】

令和6年度は、介護福祉士国家試験等への該当者なし。